

別紙

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社サンエス テクノセンター

(2) 事業所の所在地

広島県福山市神辺町旭丘46-1

(3) 業種

集積回路製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成20年度を基準年度とし、平成23年度から平成27年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

別紙 環境方針書のとおり

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度 平成20年度	直近年度 平成21年度
二酸化炭素	未操業のためデータ なし	8,720	9,917

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素			

【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン			
一酸化二窒素			
HFC PFC SF ₆			

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成20年度)	削減目標		目標年度 (平成27年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂	8,720	5.0	436	8,284
非エネルギー起源CO ₂				
メタン				
一酸化二窒素				
フロン類				
温室効果ガス 実排出量総計	8,720	5.0	436	8,284
温室効果ガス みなし排出量				
目標設定の考え方	エネルギー起源CO ₂ を排出量年1%の削減			

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)							
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	重油の使用量を1%削減	・廃熱の有効利用 ・燃焼設備の適正管理
2	電気使用量の削減	電気の使用量を1%削減	・蛍光灯安定器をインバータタイプへ変更 ・不在時の消灯の徹底及び点灯本数の削減 ・Vベルトを省エネタイプへ更新 ・冷暖房温度の適正管理 ・ユーティリティー設備の適正稼働 ・不要設備の電源OFF
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物の3R化の推進	有価率向上(BMより3%)	有価売却・リデュース・リユースの推進
2	備後のCO2削減ベスト運動	推進拡大	・アイドリングストップ ・公共交通機関の利用 ・自転車や徒歩通勤 ・時差出勤
3	周辺美化活動	1回/月	工業団地内の清掃奉仕活動

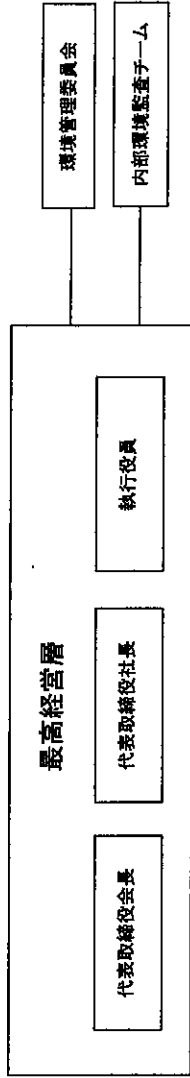
※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

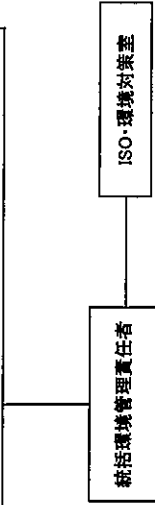
(1) 推進・点検体制

別紙 環境管理推進組織図のとおり

株式会社 サンエス 環境管理推進組織図

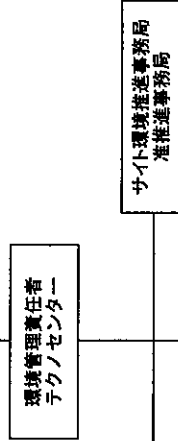


サンエス
環境管理責任者



テクノセンター環境管理推進組織図

サイト
環境管理責任者



サイト
環境推進責任者

モジュール生産

プロセス技術

生産管理

品質保証

保全

情報・労務

技術棟

環境推進者

2係

主任

主任

主任

主任

主任

主任

担当エリア

モジュール生産
EG~WBQC
ASSY管理室
1階ASSY更衣室

モジュール生産
TM~梱包
テスト管理室
1階行先更衣室

センサー生産
前半後半
実験ライン
2階更衣室

2階居室
休養室

生産室
資材室
出荷ターミナル
危険物貯蔵所

品質評価室
出荷検査

保全居室
各ユーティリティ室
屋内未使用工
7
屋外軌道
工作室

情報・労務室
事務所
会議室
応接室
クローグ室
湯沸し室

技術棟
1、2階エリア

(2) 実施状況の点検・評価

保全課を中心として、毎年温室効果ガス削減計画の取組状況の把握・点検及び問題点の検討を行い、環境対策連絡会議において定期的に評価・見直し等を行い、継続的な向上を図る。

(3) 計画書等の公表

受付に備え付け及び当社ホームページの環境報告書にて公表

http://www.sun-s.jp/csr/environ_report.html